

報道関係者各位

令和元年6月17日

～「住みたい」「住み続けたい」まちの実現を目指して～ 旭区若葉台オンデマンドバス 利便性をUPした第2回実証実験スタート

ヨコハマSDGsデザインセンターは、一般財団法人若葉台まちづくりセンターおよびMONET Technologies 株式会社（ソフトバンク株式会社のグループ会社）と連携して、高齢者や子育て世代など、誰もが「住みたい」「住み続けたい」と思えるまちの実現に向け、横浜市旭区若葉台エリアで、オンデマンドバスの実証実験を3月のテスト走行に引き続き行います。なお、このエリアは横浜市の大規模団地再生モデル構築事業の対象団地の一つです。

オンデマンドバスは、スマートフォンの専用アプリを使って、乗りたい日時と場所、行き先を登録して利用します。今回の実証では、**今年3月に実施したモニター向けテスト走行の結果や、いただいたご意見を踏まえ、乗降ポイントを改善、さらに地区内の子育て世代の利便性向上を目指し、若葉台地区近隣施設まで拡げました。利用期間は約1か月間、運行時間は5時間伸ばし、できるだけ多くの方に利用していただくことを目標としました。実証実験の期間中は、乗車運賃が無料、7月11日から開始となります。**

若葉台オンデマンドバスの本格運行に向け、2020年度までの実証実験では、単なる移動手段にとどまらない新たなサービスの付与と有料化を検討していきます。ヨコハマSDGsデザインセンターは今後も「ICTを活用した、市民に身近な移動手段の充実」を通じて、あらゆる人にとって生活しやすいまちの実現を目指していきます。

※ヨコハマSDGsデザインセンター

「SDGs未来都市・横浜」の実現を目指し、環境・経済・社会的課題の統合的解決を図る、横浜型「大都市モデル」の創出に向け、多様な主体との連携によって自らも課題解決に取り組む中間支援組織

■実施概要

- ◎日時：2019年7月11日（木）～8月9日（金） ※7月27日（土）若葉台夏祭り開催日のみ運休
- ◎運行時間：期間中毎日7時～20時
- ◎ユーザー登録開始：7月1日（月）

	今回	前回（3月）
ご利用対象者	旭区若葉台にお住まいの方・お勤めの方 人数制限なし ※利用条件あり	旭区若葉台にお住まいの方 30名程度 ※利用条件あり
実施期間	29日間	7日間
運行時間	7:00～20:00	9:00～17:00
走行エリア	若葉台地区及び近隣施設	若葉台地区
運賃	無料	無料

■利用条件

- ◎18歳以上の方（18歳未満の方は、登録者との同乗は可能です）
- ◎若葉台にお住まいの方・お勤めの方
- ◎iPhone(iOS11以上)をお持ちの方
- ◎アンケート調査に協力いただける方

若葉台オンデマンドバス実証実験は、一般財団法人 トヨタ・モビリティ基金 「地域に合った移動の仕組み作り」助成プログラムです。

本取組は、あらゆる人にとって生活しやすい「住みたい」「住み続けたい」まちの実現を目指し、下記5者の連携により、郊外住宅地における身近な移動手段の充実に向けて取り組むものです。

一般財団法人若葉台まちづくりセンター MONET Technologies 株式会社
ヨコハマSDGsデザインセンター 神奈川県住宅供給公社 横浜市

■お問合せ先

ヨコハマSDGsデザインセンター（担当：麻生）
contact@yokohama-sdgs.jp
問合せフォーム
<https://yokohama-sdgs.jp/contact>

SDGs未来都市・横浜

